

## (7) 令和4年度上期下水道事業の概況

### ア 建設事業の状況

既成市街地の汚水事業では、江戸川左岸流域関連下水道事業について、今年度整備面積約5.3ヘクタールを予定しており、汚水管布設工事5件の内4件を発注した。また、手賀沼流域関連下水道事業は、整備面積約7.9ヘクタールを予定し汚水管布設工事4件の内3件を発注した。

つくばエクスプレス沿線整備では、運動公園周辺地区の汚水及び雨水事業の業務委託を千葉県と締結した。整備工事予定については、汚水事業が9.4ヘクタールであり、工事5件の内1件を発注した。また、雨水事業は管きょ布設工事184mであり、9月末現在、発注準備中となっている。引き続き地区内造成事業の進捗に合わせて整備を進める。

### イ 業務の状況

当期の排水区域人口は、192,614人で、前年同期に比べ5,793人(3.1パーセント)の増加があった。

行政区域内人口と比較する普及率は、93.0パーセントで、前年同期に比べ1.35ポイントの増となった。